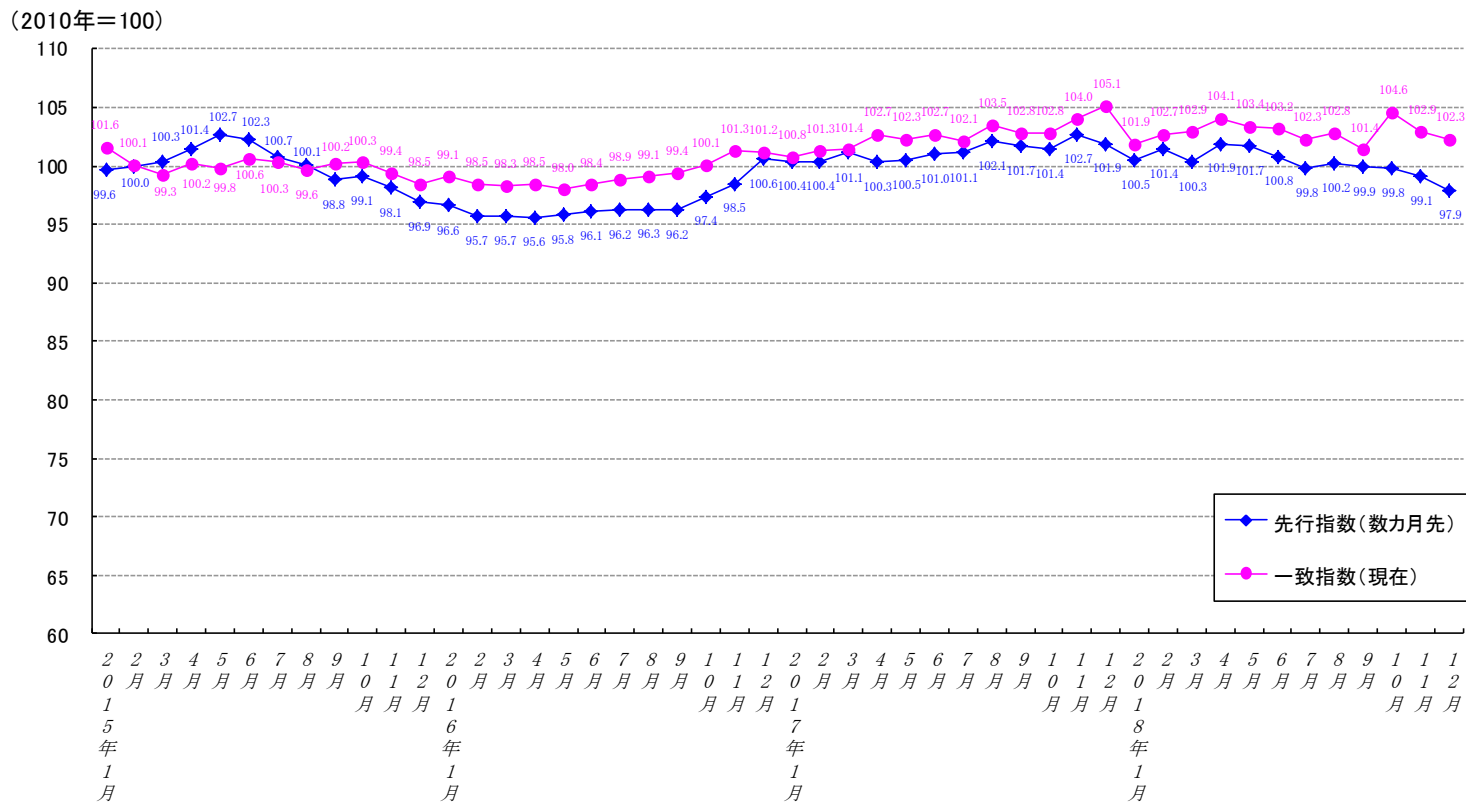


住宅景気がサクッとわかる「住宅市場天気図」 2019年2月号

■ 景気動向指数グラフ 2018年12月データ(2019.2.7発表)

景気動向指数推移グラフ/景気動向指数は内閣府が毎月公表する景気の総合指標です。複数の指標を合成して作成されています。一致指数は現在の景気、先行指数は数ヶ月先の景気を想定しています。

※先行指数のもととなる指標/最終需要財在庫率指数、鉱工業生産財在庫率指数、新規求人数(除学卒)、実質機械受注(船舶・電力を除く民需)、新設住宅着工床面積、耐久消費財出荷指数、消費者態度指数、日経商品指数(42種総合)、長短金利差、東証株価指数、投資環境指数(製造業)、中小企業売上げ見通しD.I.
※一致指数のもととなる指標/生産指数(鉱工業)、鉱工業生産財出荷指数、大口電力使用量、稼働率指数(製造業)、所定外労働時間指数(製造業)、投資財出荷指数(除輸送機械)、商業販売額(小売業)、商業販売



※内閣府経済社会総合研究所景気統計部 <http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html> 景気動向指数 より新興商事株式会社にて作成

■ 住宅景気データ

全国完全失業率
12月→1月 (前月比)
2.4%→**2.5%**
+0.1ポイント

住団連景況感調査見通し H30年10-12月→H31年1-3月

総合+38→**+46**

注文+30→+47 分譲戸建+31→**+31** 貸家+4→+27

不動産経済研究所
首都圏マンション契約率
12月→1月
49.4%
→**67.5%**
(前月差 +18.1
前年同月差 + 2.3)

不動産経済研究所
首都圏建売住宅契約率
12月→1月
55.2%
→**26.0%**
(前月差 ▲29.2
前年同月差 + 1.3)

景気ウォッチャー調査
住宅
12月→1月
現状判断DI
49.3→**46.3**
(前月差 ▲3.0)

景気ウォッチャー調査
住宅
12月→1月
先行き判断DI
48.6→**49.0**
(前月差 +0.4)